

平成29年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	白島荘小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」
指定管理者	社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
施設概要	小規模多機能型居宅介護事業所（予防介護含む）定員25名
市支出額	

2. 事業の実施状況

認知症ケアへの取り組み	「たとえ認知症になったとしても住み慣れた地域で暮らし続けたい」そんな思いを実現するため「私の人生記録」をご利用者、ご家族と共に作成してまいります。パーソンセンタードケアの考えを大切に、利用者の思いや願いを引き出せるよう定期的にアセスメントし、行動心理症状の緩和に努めます。
住み慣れた地域での生活を大切に	これまでご利用者が培ってきた地域との関係を絶やさぬよう、地域資源を最大限活用することや、地域活動に積極的に参加させていただき、地域に支え、支えられる関係の構築に努めます。また、他職種と連携し在宅生活の維持につながるよう切れ目のないサービスを提供します。
看取りについて	自宅で最期を迎えたいと思う気持ちを大切に、在宅診療や訪問看護など他職種と連携しその日を迎えることができるよう準備し満足のいくサービスを提供できるよう努めています。
個別性の高いケアプランについて	ご利用者様個々の生活歴を大切にし、一人ひとりに合ったサービス提供に努めています。訪問や通所、泊まりと柔軟なサービス提供のもと、在宅生活の一部にひねもすがあるように支援しています。また、ご家族の介護負担の軽減になるよう努めています。
医療ニーズの高い利用者の受け入れ	在宅生活を行う上で医療ニーズが高くなると徐々に在宅生活が難しくなっていきます。ひねもすでは医療ニーズの高いご利用者も受け入れるよう、職員教育を行っています。介護度に応じた支援だけでなく、必要な医療を提供できるよう体制強化に努めています。

3. 利用者の満足度

アンケートの結果概要	サービス内容も柔軟に考え、個別レクリエーションや活動も検討していきます。また、お褒めの言葉に満足せずに更なる向上に努力していきます。
------------	--

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	
------------	--

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	在宅での看取り介護の中で訪問診療や訪問看護との連携が改めて必要だと感じました。医療ニーズが高い方の受け入れも訪問看護など他職種の協力が必要だと感じています。
-----------	--

4. 収支状況

【収入】	52,413,985円
【支出】	47,065,819円
【収支差】	5,348,166円

5. 特別提案の状況

6. 指定管理者の自己評価

住み慣れた自宅での生活を中心に通所サービスや訪問サービスの強化を行いました。また、ご家族の介護負担の軽減になるよう相談や訪問時の会話を大切に泊まりサービスも柔軟に対応するようにしました。自宅で生活が続けれるようなサービス内容を提案しご利用者、ご家族と話し合いケアプランを作成し職員がその目標に向けてサービスができるようになってきていると思います。
